

大会日程

10月20日(土) (大会1日目)

- 9:00 ~ 受付 (W棟2F)
- 9:30 ~ 9:40 開会式 (W309)
挨拶: 大会長 船木 祝 (札幌医科大学) 会長 藤野 昭宏 (産業医科大学)
- 9:45 ~ 12:00 研究発表 (各会場)

	A会場 (W309)	B会場 (W201)	C会場 (W203)
9:45 ~ 10:15	座長: 岩倉孝明 A-1-1 森口真衣(日本医療大学) 「医学」に関する概念の 価値づけ	座長: 瀬戸山晃一 B-1-1 中澤武(明海大学) 関係の中の自律	(発表はありません)
10:20 ~ 10:50	座長: 岩倉孝明 A-1-2 杉岡良彦(上野病院) 医療否定に関する主張と その根拠	座長: 瀬戸山晃一 B-1-2 森下直貴(浜松医科大学) 「QOL」の構造—尺度作りの ための提案—	
10:55 ~ 11:25	座長: 有馬斉 A-1-3 玉手慎太郎(東京大学) 社会的決定要因、共通善、不偏性 —自己責任論批判の倫理的基礎 の検討—	座長: 足立智孝 B-1-3 村岡潔(佛教大学) 私秘的言語と公共的言語 —患者・障害者等クライアントの 行為のよき理解に向けて	
11:30 ~ 12:00	座長: 有馬斉 A-1-4 石田安実(神奈川大学) 「正常さ」を通じた「自律性」 概念の検討	座長: 足立智孝 B-1-4 屋良朝彦(長野県看護大学) 多声性と祝祭性—精神障害者の対 話実践の効用に関する哲学的考察 —	

- 12:00~13:50 昼食・休憩 (会員控室、学生食堂をご利用ください)

- 12 : 10～13 : 40 評議員会 (W309)
- 13 : 50～16 : 05 研究発表・ワークショップ (各会場)

	A会場 (W309)	B会場 (W201)	C会場 (W203)
13 : 50 ～ 14 : 20	座長：永田まなみ A-1-5 石井哲也(北海道大学) ミトコンドリア操作を伴う 生殖医療：遺伝的つながりと ジェンダーの含意	(発表はありません)	ワークショップ 研究倫理教育の現状と課題 ～効果的な研究倫理教育の方法論と その評価尺度の検討～ 演者： 瀬戸山晃一(京都府立医科大学) 吾妻知美(京都府立医科大学) 今井浩二郎(京都府立医科大学) 赤塚京子(京都府立医科大学) 福家佑亮(京都府立医科大学) 司会： 瀬戸山晃一(京都府立医科大学)
14 : 25 ～ 14 : 55	座長：永田まなみ A-1-6 藤戸善伸(五稜郭病院) 医師が「その人」であるとい うこと		
15 : 00 ～ 15 : 30	座長：森禎徳 A-1-7 奥堀亜紀子 (大阪大学/日本学術振興会特 別研究員 PD) 東日本大震災を経験した 当事者たちが見ていた「死」		
15 : 35 ～ 16 : 05	座長：森禎徳 A-1-8 ウゲット・エンリック (北海道大学) 日本における移植医療の事情 とその思想的背景について 人間観と匿名性を中心として		

- 16 : 20～17 : 20 特別講演 (W203)
臨床倫理 事始めの頃 — 札幌 1988～93年 およびその後
講演者：清水哲郎(岩手保健医療大学学長)
司会：藤野昭宏(会長、産業医科大学)
- 18 : 00～20 : 00 懇親会 (北海道大学「エンレイソウ レストランエルム」)

10月21日(日) (大会2日目)

- 8:30～受付 (W棟2F)
- 9:00～10:40 研究発表

	A会場 (W309)	B会場 (W201)	C会場 (W203)
9:00 ～ 9:30	<p>座長：中澤武</p> <p>A-2-1 中井祐一郎(川崎医科大学) 比名朋子 (川崎医科大学附属病院) 選択的人工妊娠中絶と出生前 診断を行う産科医にとっての 相模原障害者殺傷事件に対す る応答可能性の検討</p>	<p>座長：杉岡良彦</p> <p>B-2-1 酒井田由紀 (日本赤十字豊田看護大学) 太田勝正 (名古屋大学) 研究倫理審査委員会における 看護学系委員の役割 —文献検討より—</p>	<p>座長：石田安実</p> <p>C-2-1 秋葉峻介(一橋大学) 安楽死・尊厳死と患者の自己 決定権—自己決定の擬制は どこまで可能か?</p>
9:35 ～ 10:05	<p>座長：中澤武</p> <p>A-2-2 シルヴィア=マリア・オレーヤージュ (北海道医療大学) 赤ちゃんポストと匿名出産に おける脆弱な女性のエンパワ ーメントに関する比較研究 —ポーランドと日本の社会的 支援システムを比較対象とし て—</p>	<p>座長：杉岡良彦</p> <p>B-2-2 石川洋子(旭川医科大学) 看護系大学院における看護倫 理とその教育のあり方</p>	<p>座長：石田安実</p> <p>C-2-2 川端美季(立命館大学) 国民道徳における切腹概念 の検討—近代日本の死生観 をめぐって</p>
10:10 ～ 10:40	<p>座長：中澤武</p> <p>A-2-3 佐藤静(大阪樟蔭女子大学) 新潟水俣病事件における妊娠 規制 優生思想と宝子、そして「見て しまった責任」をめぐって</p>	<p>座長：杉岡良彦</p> <p>B-2-3 森禎徳(東邦大学) 医療費の窓口負担引き上げの 問題点</p>	<p>座長：石田安実</p> <p>C-2-3 本田康二郎(金沢医科大学) 身体保守主義の可能性</p>

- 10:50～12:00 総会 (W203)
- 12:00～13:00 昼食・休憩 (会員控室、発表会場、学生食堂をご利用ください)

● 13 : 00～16 : 00 **公開シンポジウム** (W203)

地域高齢者とともに生きる社会—身体と心を支え合うために

シンポジスト：山田康介（北海道家庭医療学センター副理事長）

秋山正子（白十字訪問看護ステーション統括所長）

橋爪幸代（東京経済大学現代法学部准教授）

宮島光志（富山大学大学院医学薬学研究部教授）

司 会：船木祝（大会長、札幌医科大学）

小山千加代（新潟大学大学院保健学研究科教授）

● 16 : 00～16 : 10 **閉会式** (W203)

挨拶：大会長 船木 祝（札幌医科大学）